

イタリアート ベネチア
ダブルトーン コテ仕上げ
施工の手引き
(内装)

平成20年5月作成【初版】

平成30年5月作成【改訂】

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材 料	商 品 名	荷 姿	標準施工面積
主 材 下塗り	ベース (B) A色 イリアート ベネチア JM-65C□□ □□…色番号 (カタログ参照)	10kg/容器	20㎡
主 材 上塗り	トップ (T) B色 イリアート ベネチア JP-65C□□ □□…色番号 (カタログ参照)	1kg/容器 の場合	5㎡
		10kg/容器 の場合	50㎡

<施工道具>

- 金ゴテ (角ゴテ 21cm程度のもの)
- 電動サンダー (ペーパー#180~240程度)

<標準下地>

- 石膏ボードで寒冷紗を入れた目地処理を行い、
全面内装用パテで不陸調整した下地

<ベネチア ダブルトーン コテ仕上げ 施工工程>

1. 下塗り (ベース : B)

配 合	ベネチアJM-65	A色	無希釈
塗 布 量	0.5kg/m ²		
施工道具	金ゴテ又は、金ヘラ		
施工方法	JM-65 A色を金ゴテ又は金ヘラにて平滑に塗布する。		

乾燥後 (乾燥時間 25℃ 6時間)

2. サンドペーパーがけ

段差はサンドペーパー#240にて、平滑になるようサンディングする。

3. 上塗り (トップ : T)

配 合	ベネチアJP-65	B色	10kg
塗 布 量	0.2kg/m ²		
施工道具	コテ (ステンレス製)		
施工方法	図-1, 2参照。		

10分以内

4. 磨き (仕上げ)

コテにて表面を磨いて仕上げる。(図-3参照)

<施工方法>

上塗り (トップ : T) パターン付け

- ① コテのエッジ部分に沿って、少量の材料を付ける。(図-1参照)
- ② 材料を薄く、扇状に塗り広げる。(図-2参照)
- ③ 扇状のパターンがランダムに重なり合うよう施工する。
- ④ パターン付け終了後、コテを用いて、はみ出した余分な材料をかき取る。

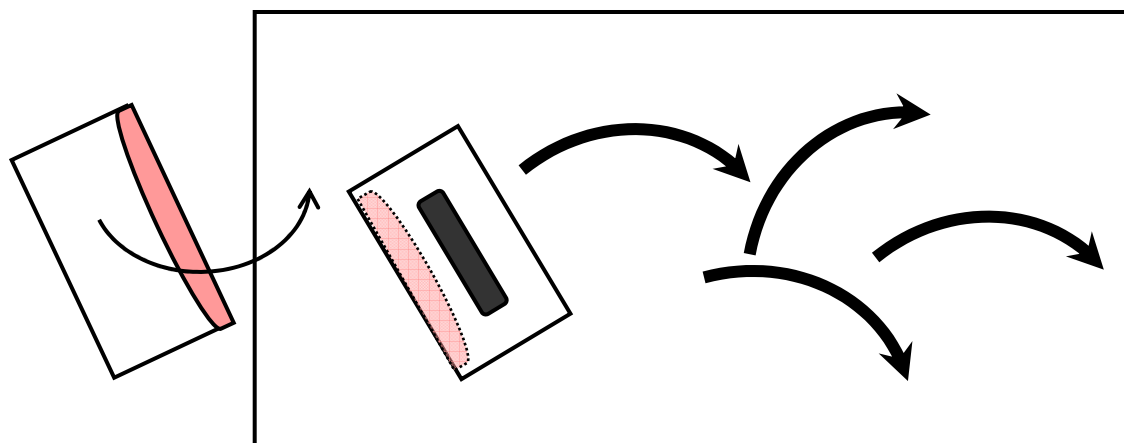


図-1

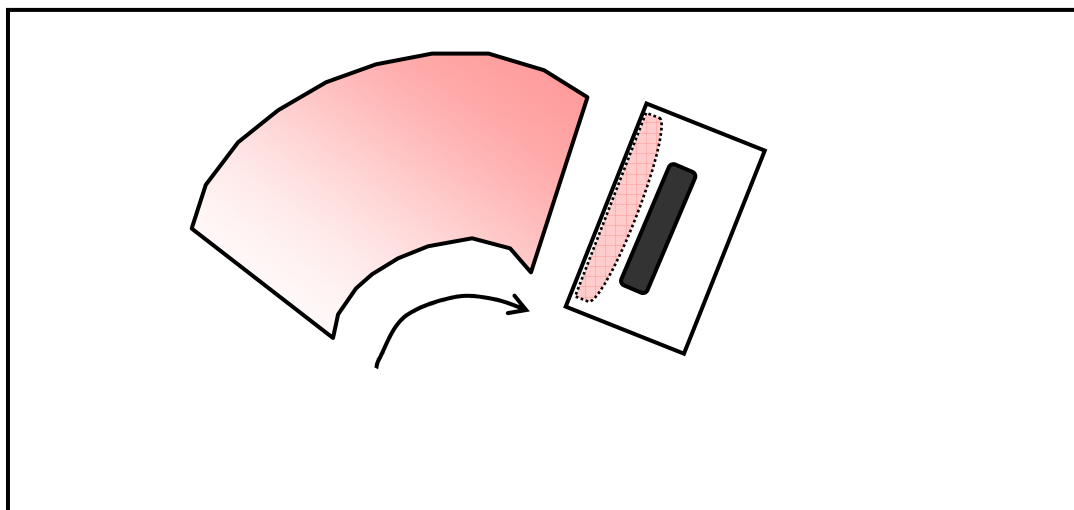
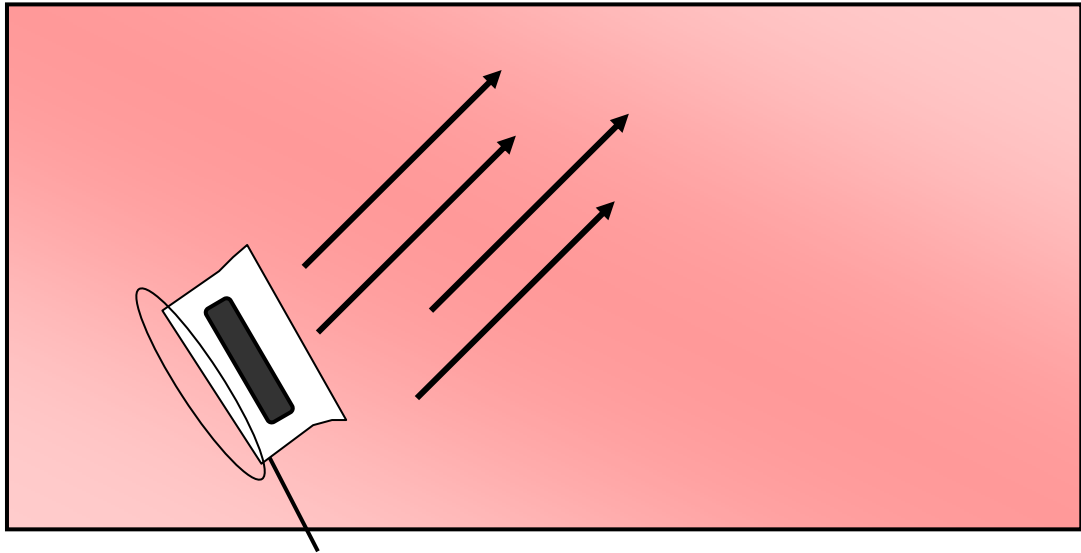


図-2

磨き (仕上げ)

- ⑤ パターン付け後、10分以内にコテのエッジ部分を（しなるよう）壁面に強く押しあて、コテを斜め上に抜いて磨く。（図-3参照）



この部分で磨く。

図-3

両手でしっかりとコテを持ち、塗膜が傷つかないように丁寧に光沢がでるまで磨く。

<注意事項>

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上り、乾燥性を確認してください。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意してください。（特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討してください。）
- ・ 塗材は充分攪拌して使用してください。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上